

研究課題名 頸動脈超音波検査が有用であった動脈硬化血管病変の症例

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の承認を得て、2012年4月から2013年3月までの期間に当財団で健康診断を受診した結果、高血圧症・糖尿病・脂質異常症・肥満・喫煙等が複数指摘された方を対象に実施した頸動脈超音波検査結果の集計である。

この研究により、受診者の生活習慣病改善に対する動機づけのきっかけになると考える。自覚症状がなく、生活習慣の改善に消極的な動脈硬化危険因子保有者に対しては、頸動脈超音波検査を積極的に実施し、健康診断後の保健指導部門と連携して、経過観察・管理指導に役立てることができる。

本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究はデータのみを収集する疫学研究であり、本研究のために新たに人体資料の採取は行いません。
2. 受診者の皆さまの個人情報を削除した上でデータの分析を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

本研究にご自身のデータが利用されることについてご同意いただけない場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

問合せ先

診療部・診療科・科長代理 木村友子
電話 043-246-8664 Fax 043-246-8640
e-mail to-tanaka@kenko-chiba.or.jp